

科目ナンバリング		U-LAS21 10005 SO48									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語ⅠB（演習）D1207 Primary German B				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 谷口 栄一			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態		演習（外国語）（対面授業科目）			
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	火3		配当学年	全回生		対象学生	全学向	
[授業の概要・目的]											
簡単な読みもの・作文、やさしい会話、ビデオ教材の使用などを通して、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることが目的とする。											
[到達目標]											
簡単なドイツ語のテキストが、辞書を引きながら読めるようになることを目標とする。											
[授業計画と内容]											
現代ドイツの文化や社会に関するアクチュアルなテーマを題材にした教科書を使用する。この教科書は全13課から成り立っている。教科書配列に従って、後期は第7課から第13課まで扱う。 1. 第7課 インターンシップ （分離動詞、再帰代名詞と再帰動詞、副文の配語法） 2. 第8課 再生可能エネルギー （動詞の3変化の復習、現在完了時称） 3. 第9課 学校制度改革 （形容詞の格変化の復習） 4. 第10課 移民 （比較級と最上級、zu不定詞句） 5. 第11課 過去の克服 （受動態、現在分詞と過去分詞） 6. 第12課 選挙 （関係代名詞） 7. 第13課 ドイツ映画 （接続法） 各項目について1～2回の授業で取り組む予定である。授業はフィードバック日を含み15回行う。教科書の各課とも、文法説明→文法口頭演習→本文→対話練習の順に進めるが、復習のための独作文演習（プリント）を行ったり、映像教材を見たりもする。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
定期試験の成績を重要視（75％程度）。平常点（発表点、提出物など）は25％程度。											
[教科書]											
前田・高木『身につくドイツ語・初級 <再改訂新版>』（郁文堂）ISBN:978-4-261-01275-0											
[授業外学修（予習・復習）等]											
毎回授業時に、次回までの課題（独文和訳、練習問題、和文独訳）を明示する。ウェブ上に受講者用サイトを開設しているので、有効に活用してもらいたい。またPandA（京大の授業支援システム）には、文法説明の音声ファイルをいくつか置いてある。											
[その他（オフィスアワー等）]											
質問は授業中のほか、随時メールでも受け付けている。											